

授業科目名	アフリカの歴史と文化	単位数	2単位
担当教員名	藤井 千晶	担当形態	単独
実務内容 (実務家教員の場合)			
「学位授与の方針」との関係			
DP2.共生社会創造のために、教育、福祉、環境、国際関係、スポーツ身体表現、等の専門的知見を得ることができる(専門知) DP4.個人や社会にとって必要な課題の解決のため、自律的な課題探究能力を身につけ実践することができる(実践力)			
授業のテーマ及び到達目標			
(1) サハラ以南アフリカ(以下アフリカ)の歴史について通時的に学ぶとともに、地域間交流についても理解する。 (2) アフリカの人々が、私たちと同時代かつ地続きの世界を生きていることを学修する。 (3) アフリカの事例と自らの関心を関連づけて論じることができる。			
授業の概要			
皆さんの持つアフリカのイメージは、どのようなものでしょうか。未開社会や貧困、野生動物といったアフリカイメージは、本当の姿でしょうか。本授業では、教科書『ようこそアフリカ世界へ』を通読することで、アフリカの全体像について学びます。			
授業計画			
第1回:地理と自然ー多様な景観が織りなす大地 第2回:人々と生活ー多様性、連続性、創造性 第3回:人々の世界観ーひらかれ、つながる秩序と信念 第4回:歴史 第5回:国家と政治ー揺らぐ国家像と政治体制の変容 第6回:経済と開発ー市場の中のアフリカ 第7回:越境する人々ー移動によって広がるアフリカ世界 第8回:感染症ーアフリカは感染症対策の主役となれるのか 第9回:教育ー問われる学校の意義 第10回:社会的包摂と排除ー見落とされてきた地域社会の構成員 第11回:国際関係と日本との関わり 第12回:東アフリカの衣食住 第13回:生と死・冠婚葬祭 第14回:伝統医療の現在 第15回:「地理的・精神的に遠いアフリカ」を問い直す 科目修得試験			
スクーリングでの学修			
テキスト			
遠藤貢・阪本拓人(編)(2022)『ようこそアフリカ世界へ』昭和堂 978-4812221280			
参考書・参考資料等			
松田素二(編)(2023)『アフリカを学ぶ人のために』世界思想社 978-4790717829 宮本正興・松田素二(編)(2018)『改訂新版 新書アフリカ史』講談社 978-4065139486			
学生に対する評価			
レポート評価(50%)、科目修得試験(50%)			